

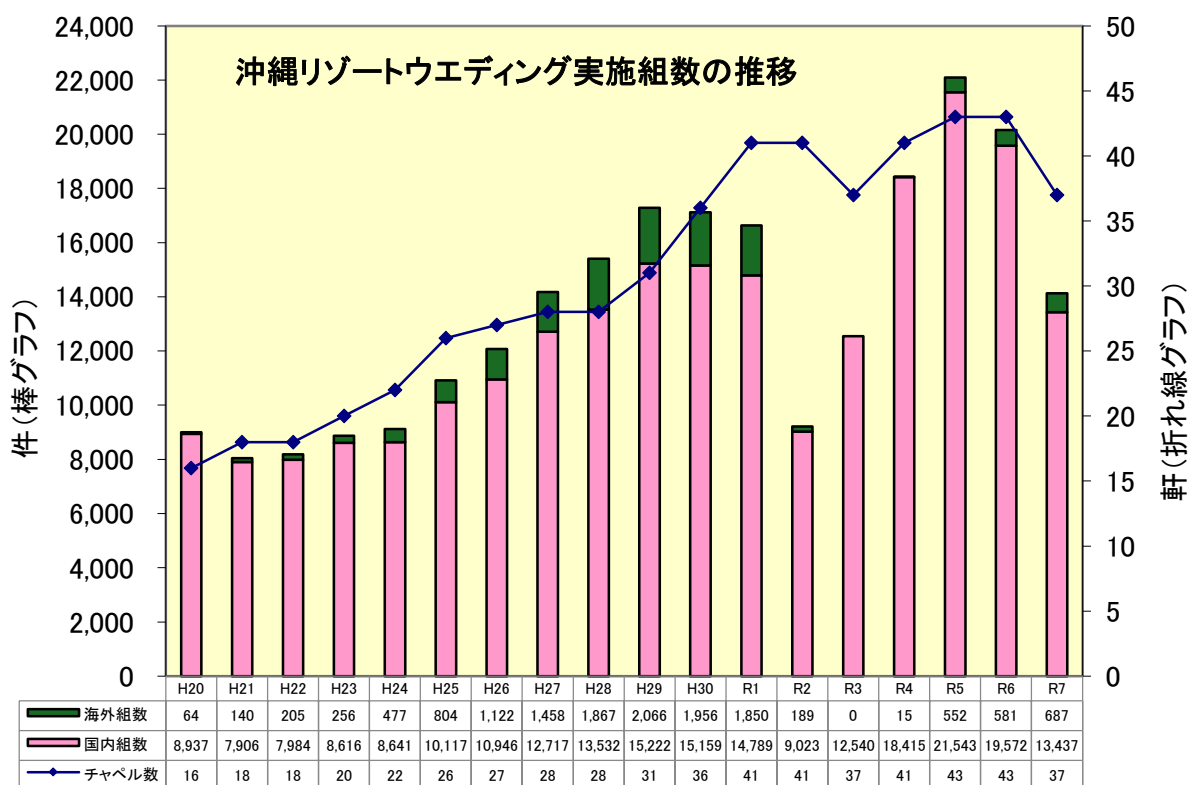
令和8年5月29日  
 沖縄県 文化観光スポーツ部観光振興課



# 令和7年【年間】 沖縄リゾートウエディング 14,124組

～令和7年【年間】結果～

令和7年(2025年)1月～12月「沖縄リゾートウエディング」の実施組数は **14,124組<sup>1</sup>**となり、対前年比で70.1%(6,029組減)となった。このうち国内組数が対前年68.7%(6,135組減)の13,437組、海外組数は対前年比118.2%(106組増)の687組となり、国内組数は減少し、海外組数は増加となった。チャペル数は37軒となっている。



調査方法:沖縄リゾートウエディングを取り扱う県内企業65社および41市町村に調査を実施、このうち回答のあった43社、41市町村の結果に基づいて集計を行った。

<sup>1</sup> 実施組数のうち、国内か海外かそれぞれ把握できていないものについては、すべて国内として集計を行っている。

## 1. 沖縄リゾートウエディングの定義

「沖縄リゾートウエディング」とは、県外及び海外に在住する新郎新婦が、沖縄でウエディングを挙げることを目的に来県し行うウエディングのこと。本調査では、チャペルウエディングだけではなく、フォトウエディング<sup>2</sup>やホテル<sup>3</sup>・ビーチ<sup>4</sup>・レストラン<sup>5</sup>・琉装ウエディング<sup>6</sup>等も調査対象に含めている。

## 2. 傾向

- 令和7年は、新型コロナウイルスからの反動増が一服したことや、物価高騰による消費の低迷だけでなく、チャペル数の減少や、調査回答事業者(特にフォトウエディング)が減少したこともあり、昨年と比較すると統計上では国内の実施組数で減少となった。
- 海外組数は、海外からの直行便の増加等に伴い、増加基調となっている。
- 海外の挙式費用や滞在日数も同様に昨年比で増加していることから、円安効果の影響がみられる。
- 月別には10月、11月、4月、3月が多く、逆に1月、8月、5月といった観光オンシーズンには少ない傾向にあり、沖縄観光の平準化に寄与している。
- ウエディングスタイル別では、3年ぶりにチャペルウエディングが大きな割合を占め、次いでフォトウエディングの順となっている。
- 市町村別では恩納村、読谷村、北谷町、宮古島市などで多く実施されており、特に令和7年は読谷村と北谷町で大幅な増加となった。
- リーガルウエディングは対前年比で伸びており、読谷村や那覇市、恩納村など7市町村に集中している。
- 事業者の令和8年に取り組みたい項目では「インバウンド受入」、「国内受入」、「商品造成・開発」及び「人材育成」などが多く、実施組数の増加に向けた取組を進めたいとしている。
- 他方で「正規職員の雇用」、「LGBT受入」および「インターンシップ受入」といった供給力の強化については比較的取組意向が少なく、沖縄リゾートウエディング(またはブライダル)事業から撤退した事業者も見受けられる中で、人手不足も含めた供給力の低下が懸念される。
- 実施組数当たりの平均参列者数は対前年比で国内は増加、海外では減少している。
- 実施組数当たりの平均滞在日数は国内海外ともに伸び悩んでおり、新郎新婦は参列者よりも長く滞在している。
- リゾートウエディングに係る平均費用は、国内および海外の挙式・フォト共に増加している。
- リゾートウエディングによる推計来県者数は約15.2万人で、令和7年入域観光客数の1.4%を占めている。
- また、リゾートウエディング費用(推計)は約81.3億円となり、これらが県経済に波及することで55.8億円の誘発効果が予想される(※137.2億円の総合効果となる)。

<sup>2</sup> フォトウエディング:挙式は挙げないが、沖縄の海や城跡などのロケーションで写真を撮るウエディング。

<sup>3</sup> ホテルウエディング:ホテルのバンケットルーム等で行われる挙式。

<sup>4</sup> ビーチウエディング:海を目の前にした絶好のロケーションで挙式。

<sup>5</sup> レストランウエディング:沖縄の食材を使った料理を味わいながらカジュアルな雰囲気を楽しめる挙式。

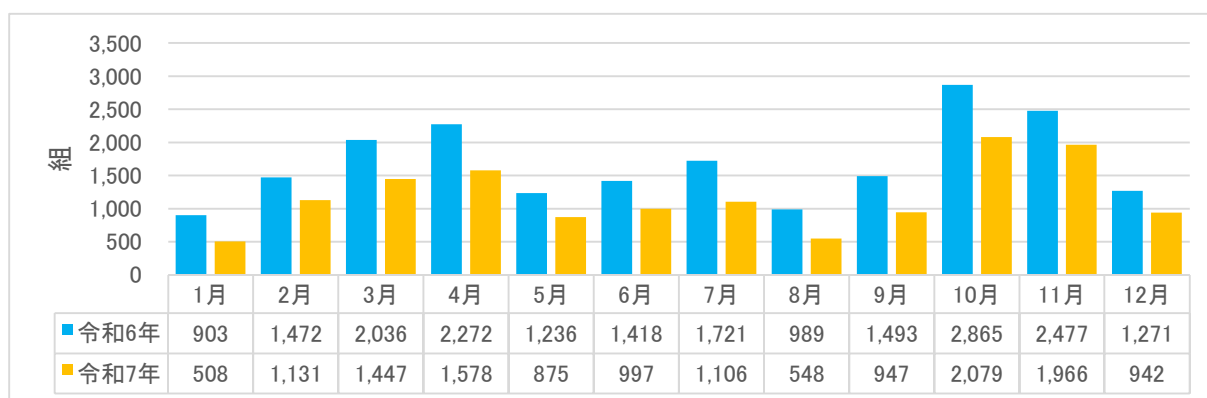
<sup>6</sup> 琉装ウエディング:琉球王朝時代の正装をまとっての挙式。

## \*\*\*令和7年 沖縄リゾートウエディングの概況\*\*\*

### 1. 月別挙式状況

- 令和7年は昨年に引き続き10月(2,079組)が最も多く、次いで11月(1,966組)、4月(1,578組)、3月(1,447組)の順となっている。
- 他方で観光オンシーズンとなる1月(508組)、8月(548組)、5月(875組)は、実施組数の少ない時期となった。
- 対前年同月比では、いずれの月も減少となっており、特に3~4、7、9~10月の減少が目立っている。

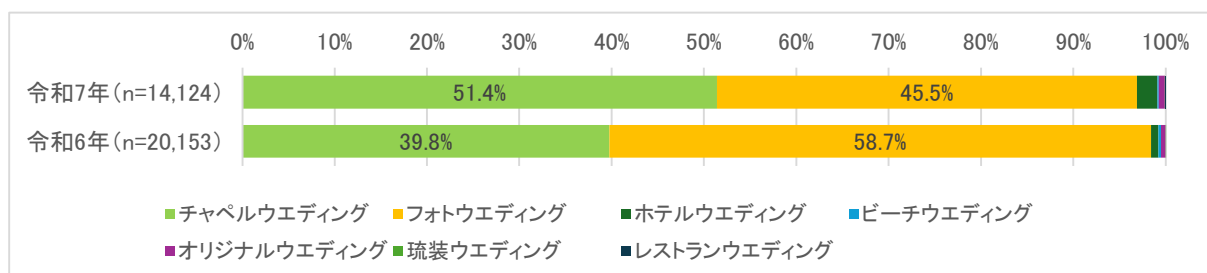
図 月別実施組数



### 2. ウエディングスタイルの状況

- チャペルウエディングが7,260組で最も多く、全体の51.4%を占めている。
- 次に人気が高いのがフォトウエディングの6,425組(全体の45.5%)で、チャペルウエディングを合わせると全体の98.4%を占めている。
- その他、ホテルウエディング(315組)、オリジナルウエディング(94組)、ビーチウエディング(18組)、レストランウエディング(10組)などの挙式も実施されている。
- 琉装ウエディングは2組と伸び悩んでいる。
- オリジナルウエディングでは、ガーデンウエディングや屋外ウエディングなどがあり、沖縄県の自然を活用したスタイルが多くみられる。

図 ウエディングスタイル別の割合



### 3. 市町村別挙式組数の状況

- 市町村別では恩納村が3,403組と最も多く、次いで読谷村(2,459組)、北谷町(2,337組)、宮古島市(1,603組)の順となり、この4市町で全体の約7割(69.4%)を占めている。
- なお、上位市町村の特徴として、チャペルウエディングの実施組数が恩納村(1,790組)と読谷村(1,398組)で高い水準になっているが、その他2市町村ではフォトウエディングの組数が多くなっており、それぞれ北谷町(1,890組)、宮古島市(830組)となっている。
- その他年間1,000組以上実施している市町村は糸満市(1,033組)のみとなっていた。
- 昨年から1,000組以上減少した市町村が複数みられる一方で、恩納村と読谷村、北谷町は昨年に引き続き高水準を維持している。
- 圏域別・ウエディングスタイル別では、チャペルウエディングは北部地域が全体の4割(44.8%)を占めている。
- フォトウエディングは中部地域(46.3%)が最も高く、次いで北部地域(32.6%)、離島地域(15.5%)の順となっており、南部を除く各地域に分散している。
- 北部地域はホテルウエディング(65.4%)やその他(66.1%)などの割合も高く、南部地域ではホテルウエディング(29.5%)の割合が高い。

図 市町村別の実施組数

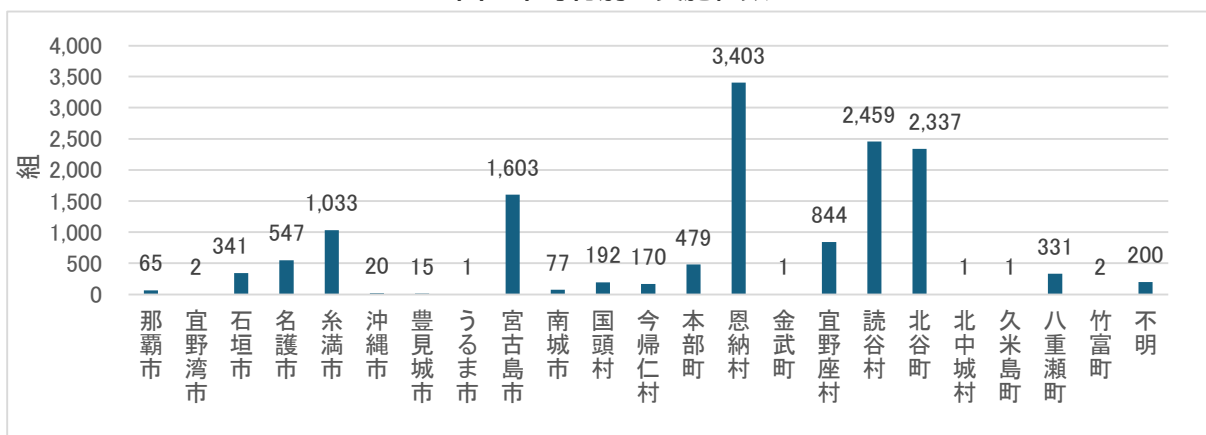
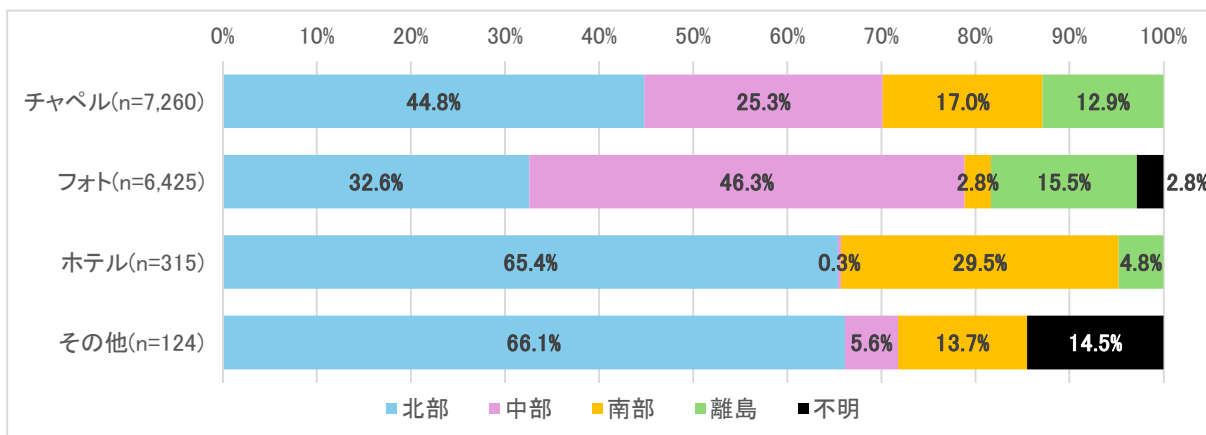


図 圏域別・ウエディングスタイル別の割合<sup>7</sup>



<sup>7</sup> 「その他」は、ビーチ、琉装、レストラン、オリジナルウエディングを合算した集計結果となっている。

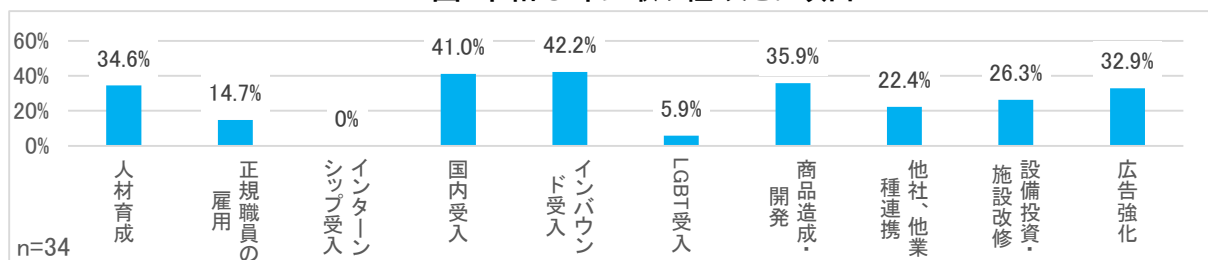
#### 4. リーガルウェディング<sup>8</sup>の実実施組数

- 海外組数 687 組のうち、リーガルウェディング実施は 109 組(15.9%)となった。
- 実施された市町村は 7 市町村で、リゾートウェディング実施組数の多い読谷村(46 組)や那覇市(35 組)、恩納村(17 組)に集中している。
- 国別では香港(103 組)がほとんどとなっている。

#### 5. 令和 8 年に取り組みたい項目

- 「インバウンド受入」の 42.2%が最も多く、次いで「国内の販路及び受入拡大(41.0%)」、「商品造成・開発(35.9%)」の順となっている。
- 他方で、「インターンシップ受入(0%)」や「LGBT 受入(5.9%)」及び「設備投資・施設改修(14.7%)」への取組については、比較的回答割合が低い。

図 令和 8 年に取り組みたい項目



#### 6. 一組当たりの平均参列者数及び平均滞在日数<sup>9</sup>

- 平均参列者数は国内が 16.1 人、海外が 14.9 人となり、前年比で国内は増加、海外は減少している。
- 新郎新婦の平均滞在日数は国内で 4.0 日、海外で 4.9 日となっている。
- 参列者は国内が 2.9 日、海外が 4.8 日と、いずれも新郎新婦が長く滞在している。

表 一組当たりの平均参列者数及び平均滞在日数

		令和 7 年	令和 6 年	令和 5 年	令和 4 年	
国内	平均参列者	16.1 人	14.3 人	13.3 人	12.1 人	
	平均滞在日数	新郎新婦	4.0 日	3.9 日	3.8 日	3.7 日
		参列者	2.9 日	2.8 日	2.6 日	2.6 日
海外	平均参列者	14.9 人	16.0 人	18.3 人		
	平均滞在日数	新郎新婦	4.9 日	4.5 日	4.0 日	
		参列者	4.8 日	3.6 日	3.3 日	

<sup>8</sup> リーガルウェディングとは、海外で現地の法律に基づいて挙式をすることであり、国によって条件・形式が異なる。日本では、戸籍法に基づき婚姻届を市町村役場に届け出ることを指す。

<sup>9</sup> 令和 6 年調査までの参列者数と滞在日数の平均値は、本調査で回答のあった「事業所当たりの平均」で算出されていた。しかし、令和 7 年調査からは、回答のあった企業でウェディングを実施した「一組当たりの平均」で再試算している。そのため、従来の調査結果と単純な比較をすることができない。なお、従来の「事業所当たりの平均」の推移は参考資料として整理している。「7. 一組当たりの平均費用」も同様。

参考資料:事業所別の平均参列者数及び平均滞在日数

表 事業所別の平均参列者数及び平均滞在日数

		令和7年	令和6年	令和5年	令和4年	
国内	平均参列者	30.4人	26.7人	20.6人	25.6人	
	平均滞在日数	新郎新婦	3.4日	3.4日	3.6日	3.7日
		参列者	2.5日	2.5日	2.6日	2.7日
海外	平均参列者	17.2人	37.5人	19.1人		
	平均滞在日数	新郎新婦	4.1日	15.4日	4.5日	
		参列者	3.5日	4.2日	3.6日	

7. 一組当たりの平均費用

- 国内のリゾートウエディングに掛かる費用は、挙式費用が約88.6万円、フォト費用が約24.1万円となっており、前年比で挙式・フォトそれぞれの費用は増加している。
- フォト費用はコロナ以降、増加基調で推移している。
- 海外では、挙式費用が約49.8万円、フォト費用は約51.1万円と、国内同様に前年比で挙式・フォトともに増加となった。

表 一組当たりの平均ウエディング費用

(単位:円)

		令和7年	令和6年	令和5年	令和4年
国内	挙式費用	885,593	655,036	669,973	563,573
	フォト費用	241,355	177,240		
海外	挙式費用	498,066	469,579	381,045	412,857
	フォト費用	510,556	368,407		

参考資料:事業所別の平均費用

表 事業所別の平均ウエディング費用

(単位:円)

		令和7年	令和6年	令和5年	令和4年
国内	挙式費用	757,753	653,818	680,000	531,099
	フォト費用	149,322	252,826	165,000	155,000
海外	挙式費用	429,050	506,973	357,000	460,000
	フォト費用	228,750	218,267	165,000	155,000

## 8. 推計来県者数

- 約15.2万人がリゾートウエディングのために来県していると推計される。
- 令和7年沖縄県への入域観光客数は1,075万6,000人(うち国内客792万600人、海外客283万5,400人)<sup>10</sup>であり、観光客数全体の1.4%がリゾートウエディング目的で来県していると予想される。
- なお、令和6年の推計来県者数は約16万310人で、前年比の94.6%(8,626人減)となった。

《算出方法》 ※四捨五入の関係で、国内・海外の合計値が一致しない場合がある。

### ◎国内

①実施組数 13,437組(うち挙式7,061組、フォト6,376組)

②平均参列者数 16.1人(フォト撮影の場合は、参列者は0人と仮定)

(7,061組×18.1人【新郎新婦2人+平均参列者16.1人】+6,376組×2人(新郎新婦2人))

≒140,821人

### ◎海外

①実施組数 687組(うちチャペル638組、フォト49組)

②平均参列者数 14.9人

(638組×16.9人【新郎新婦2人+平均参列者14.9人】+49組×2人)

≒10,863人

国内 140,821人 + 海外 10,863人 = 151,684人

<sup>10</sup> 沖縄県文化観光スポーツ部 観光政策課、令和8年3月25日

## 9. 推計経済効果

### (1)直接効果

- リゾートウエディングの実施に伴う推計経済効果(直接効果)は、国内約 77.9 億円、海外約 3.4 億円となり、合計約 **81.3 億円**が見込まれる。
- <参考> 令和 6 年の観光客 1 人当たり県内消費額を引用して新郎新婦ならびに参列者のアフターウエディング需要を推計した場合、167.0 億円となる(※挙式とアフターウエディングの合計で 248.4 億円)。

1. 算出方法 ※四捨五入の関係で、国内・海外の合計値が一致しない場合がある。

#### (1)国内

- ①挙式組数 7,061 組×平均費用 885,593 円≒62.5 億円
- ②フォト組数 6,376 組×平均費用 241,355 円≒15.4 億円  
(国内計 ①62.5 億円+②15.4 億円≒77.9 億円)

#### (2)海外

- ③挙式組数 638 組×平均費用 498,066 円≒3.2 億円
- ④フォト組数 49 組×平均費用 510,556 円≒0.3 億円  
(海外計 ③3.2 億円+④0.3 億円≒3.4 億円)

(3)合計 国内 77.9 億円 + 海外 3.4 億円 = 81.3 億円

### 2. 参考:アフターウエディングの直接効果

※アフターウエディングは、挙式に前後して行われる新郎新婦や参列者の県内観光を指すが、令和 7 年観光客 1 人当たり県内消費額のデータは未公表である。そこで、令和 6 年の県内消費額を引用して、アフターウエディングの消費額を推計する。

※参考:国内の観光客 1 人当たり県内消費額は「観光統計実態調査・観光客満足度調査」より、海外は「外国人観光客調査」より引用している。

#### (1)国内

- ①挙式・新郎新婦 7,061 組× 2 名×観光消費額 135,577 円≒19.1 億円
- ②挙式・参列者 7,061 組×16.1 名×観光消費額 104,033 円≒118.5 億円
- ③フォト・新郎新婦 6,376 組× 2 名×観光消費額 135,577 円≒17.3 億円  
(国内計 ①19.1 億円+②118.5 億円+③17.3 億円≒155.0 億円)

#### (2)海外

- ④挙式・新郎新婦 638 組× 2 名×観光消費額 111,031 円≒ 1.4 億円
- ⑤挙式・参列者 638 組×14.9 名×観光消費額 111,031 円≒10.5 億円
- ⑥フォト・新郎新婦 49 組× 2 名×観光消費額 111,031 円≒ 0.1 億円  
(海外計 ①1.4 億円+②10.5 億円+③0.1 億円=12.1 億円)

(3)合計 国内 155.0 億円 + 海外 12.1 億円 = 167.0 億円

(リゾートウエディング 81.3 億円 + アフターウエディング 167.0 億円 = 248.4 億円)

(2)経済誘発効果

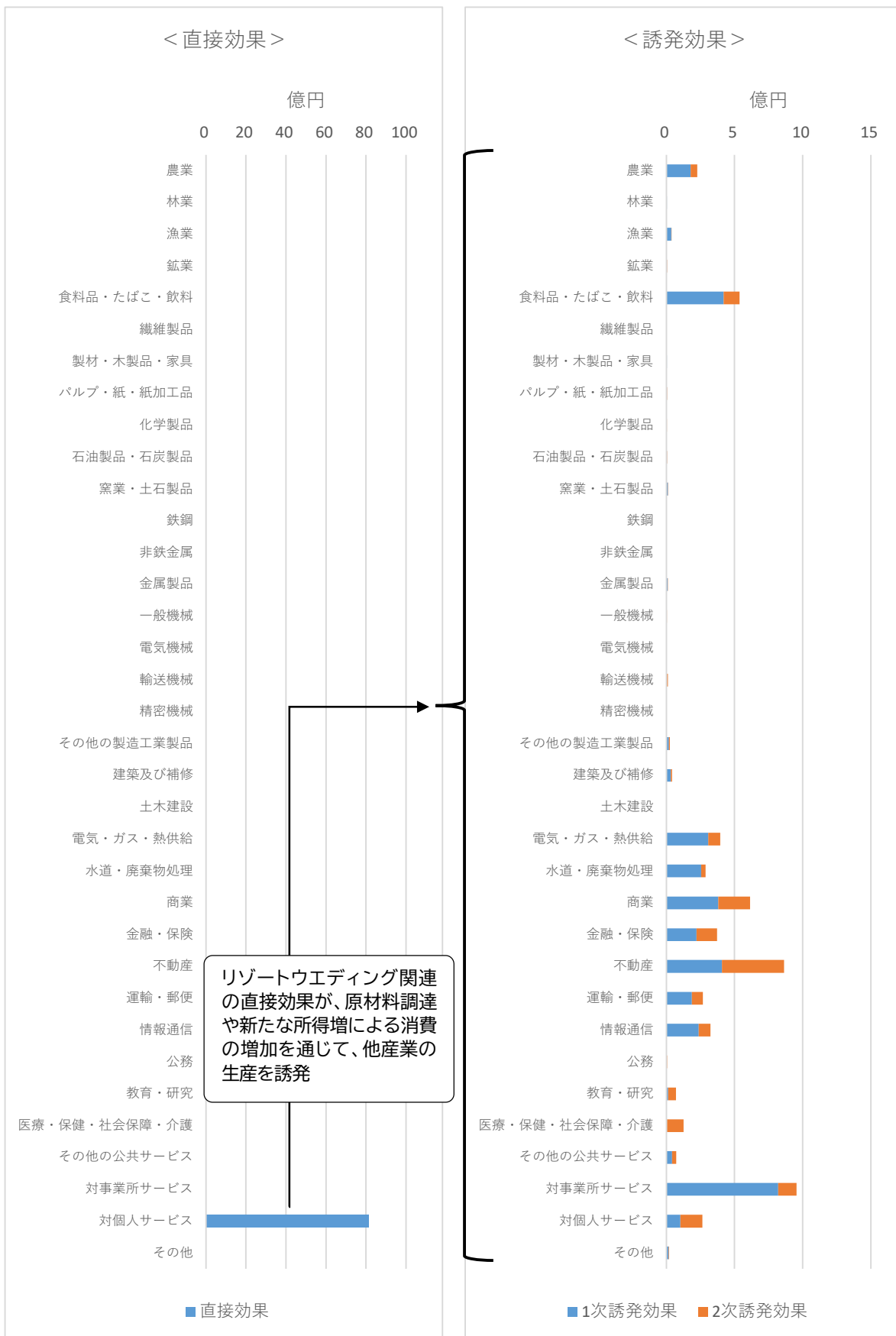
- 挙式によってもたらされる費用 81.3 億円を対個人サービス(写真業や冠婚葬祭業)への直接効果として、沖縄県産業連関表(令和2年 35 部門表)を用いて経済誘発効果を試算した。
- その結果、55.8 億円の生産誘発効果が予想される。
- 生産誘発効果うち、県内総生産に相当する粗付加価値誘発効果は 32.1 億円、雇用者所得誘発効果は 15.1 億円となる。
- 誘発効果は対事業所サービスや不動産、商業(卸売・小売業)や電気・ガス・水道・熱供給業など第3次産業を中心に、ブライダル関連産業以外の他産業にも影響を及ぼしている。
- 他方で、製造業関連への影響(誘発効果)は比較的弱い。
- 直接効果と誘発効果を合わせた総合効果は 137.2 億円で、誘発倍率は 1.69 倍となる。
- リゾートウエディングによる雇用誘発効果は、1980 人となる。
- (参考)平成29年度の観光全体の誘発倍率は 1.50 倍<sup>11</sup>となっており、観光コンテンツの中でも県経済に与える影響は強いとみられる。

表 沖縄リゾートウエディングの経済誘発効果

	生産	粗付加価値	雇用者所得
需要想定	81.3 億円		
直接効果	81.3 億円	37.7 億円	24.5 億円
うち一次誘発効果	37.4 億円	21.1 億円	10.0 億円
うち二次誘発効果	18.4 億円	11.0 億円	5.1 億円
誘発効果合計	55.8 億円	32.1 億円	15.1 億円
総合効果	137.2 億円	69.9 億円	39.7 億円
誘発倍率	1.69 倍		
雇用誘発効果	1980.3 人		

<sup>11</sup>沖縄県文化観光スポーツ部 観光政策課、平成30年9月25日

図 産業別直接効果と生産誘発効果



➤ **令和7年度 沖縄県の取組**

(1)ブランディング

- ①ブランドイメージ(動画)の制作及び発信
- ②キービジュアルの制作及び発信

(2)国内プロモーション

- ①東京都でカップルアニバーサリーイベントを開催
- ②東京都内「ゼクシブチフェスタ」において沖縄リゾートウエディングブースの出展

(3)海外プロモーション

- ①香港ウエディングフェアに出展
- ②台湾でカップルアニバーサリーイベントを開催

(4)情報発信

- ①県内事業者のコンテンツ情報発信
- ②離島フォトスポットや記念日コンシェルジュ、先輩カップル記事の掲載
- ③県内市町村の婚姻届の紹介
- ④国内・海外フェアのランディングページの制作

(5)受入体制整備・県内周知等

- ①県・市町村・観光協会・県内関係企業による「カップルアニバーサリーツーリズム連絡会」を本島で開催
- ②事業者向けセミナー(中核人材育成セミナー、ブランディングセミナー)を開催

➤ **お問い合わせ先**

<p>統計調査に関するお問い合わせ</p>	<p>一般財団法人 南西地域産業活性化センター 調査第2部 〒900-0015 沖縄県那覇市久茂地 3-15-9 アルテビルディング那覇 2階 Tel: 098-861-2180 Fax: 098-869-0661</p>
<p>事業実施主体</p>	<p>沖縄県文化観光スポーツ部 観光振興課 誘致企画班 〒900-8570 沖縄県泉崎 1-2-2 8階 Tel: 098-866-2764 Fax: 098-866-2765</p>
<p>沖縄リゾートウエディング全般 に関するお問い合わせ</p>	<p>一般社団法人 沖縄リゾートウエディング協会 事務局:株式会社 琉球カヤックスタジオ 〒900-0013 沖縄県那覇市牧志 2-17-27 E-mail info[@]tabi-wedding.com WEB ttp://www.tabi-wedding.com</p>